

高温重荷重対応 THERMODRIVE 8050E シリーズ

イントラロックスの革新的なThermoDrive技術が、高温重荷重対応(HTL)材質でもご利用いただけるようになりました。製品ラインナップにHTL材質が加わったことにより、最高210°F(100°C)の高温と最高1056ポンド/フィート(1572kg/m)の重荷重を要する用途に、衛生利点とThermoDrive技術活用の利点がもたらされます。



特徴とメリット:

- 60°F~210°F(15°C~100°C)の温度、最高1056ポンド/フィート(1572kg/m)の重荷重で連続運転が可能*
- トラフ型にして製品コントロールを強化することも可能
- イントラロックス接合装置使用可能なエンドレスベルトも用意**
- ThermoDrive技術のテンションレス運転は抜群のベルト寿命を確保し、コストの最小化、衛生作業の簡素化、衛生性能の最大化も実現

*60°F(15°C)未満での連続使用に必要なスプロケット最小直径は、カスタマーサービスまでお問い合わせください。170°F(77°C)を超えた温度で連続使用する場合の実際のベルト強度は、カスタマーサービスまでお問い合わせください。用途によっては、210°F(100°C)を超える温度で連続使用できることがあります。

**HTL材質ベルトを第2世代接合工具およびストリームライン接合セットで接合する場合、用いる数値がポリウレタン/低温用途材質とは異なります。設定点温度:500°F(260°C)、溶着時間:75秒。

 イントラロックスThermoDrive 8050および8026シリーズのベルトは、ANSI(米国規格協会)から3A認定を受け、FDA規格に準拠しています。

ThermoDriveテンションレスベルトシステムについて詳しく知りたい方は、
イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせいただくか、当社ウェブサイトをご覧ください。